

訂正前

工種	市場単価			アンカー設置	支柱設置	残土の積込	残土の運搬	(残土の処理)
	機	労	材					
支柱設置	○	○	○					

- (注) 1. 材料の小運搬・持ち上げを含む。  
 2. 支柱設置用アンカーの材料費及び設置費を含む。  
 3. 支柱設置時に発生する残土の処理(処分費)は含まない。

2-2 市場単価の規格・仕様区分  
 落石防止網(ロックネット)設置工の市場単価の規格・仕様区分は下表のとおりである。

表2.1 市場単価の規格・仕様区分(金網・ロープ設置)

規格・仕様	単位
亜鉛メッキ3,4種(Z-GS3,4) 線径2.6mm	m2
亜鉛メッキ3,4種(Z-GS3,4) 線径3.2mm	2m
亜鉛メッキ3,4種(Z-GS3,4) 線径4.0mm	m2
亜鉛メッキ3,4種(Z-GS3,4) 線径5.0mm	m2

- (注) 1. 表中の( )内は、JIS G 3552による。  
 2. 金網の表面仕様は、亜鉛メッキ3,4種(Z-GS3,4)を標準とし、亜鉛メッキカラー3,4種(C-GS3,4)、厚メッキ7種(Z-GS7)、厚メッキカラー7種(C-GS7)及び合成樹脂(ポリエチレン)被覆3,4種(E-GH3,4)を使用する場合は、補正係数を適用する。

表2.2 市場単価の規格・仕様区分(アンカー設置)

規格・仕様		単位	
岩盤用	D22mm × 長1,000mm	箇所	
	D25mm × 長1,000mm	箇所	
	D29mm × 長1,000mm	箇所	
	D32mm × 長1,000mm	箇所	
土中用	羽根付アンカー	径25mm × 長1,500mm 箇所	
	高耐久アンカー(プレート羽付)	アンカー有効長1,500mm	箇所
		アンカー有効長2,000mm	箇所
	高耐久アンカー(溝形鋼羽付)	アンカー有効長1,500mm	箇所
アンカー有効長2,000mm		箇所	

表2.3 市場単価の規格・仕様区分(支柱設置)

規格・仕様		単位
ポケット式支柱(アンカー固定式)	支柱高2.0m	箇所
	支柱高2.5m	箇所
	支柱高3.0m	箇所
	支柱高3.5m	箇所
	支柱高4.0m	箇所

- (注) 支柱設置用のアンカーは岩盤用を標準とし、土中用の場合は補正係数を適用する。

訂正後

工種	市場単価			アンカー設置	支柱設置	残土の積込	残土の運搬	(残土の処理)
	機	労	材					
支柱設置	○	○	○					

- (注) 1. 材料の小運搬・持ち上げを含む。  
 2. 支柱設置用アンカーの材料費及び設置費を含む。  
 3. 支柱設置時に発生する残土の処理(処分費)は含まない。

2-2 市場単価の規格・仕様区分  
 落石防止網(ロックネット)設置工の市場単価の規格・仕様区分は下表のとおりである。

表2.1 市場単価の規格・仕様区分(金網・ロープ設置)

規格・仕様	単位
亜鉛メッキ3,4種(Z-GS3,4) 線径2.6mm	m2
亜鉛メッキ3,4種(Z-GS3,4) 線径3.2mm	m2
亜鉛メッキ3,4種(Z-GS3,4) 線径4.0mm	m2
亜鉛メッキ3,4種(Z-GS3,4) 線径5.0mm	m2

- (注) 1. 表中の( )内は、JIS G 3552による。  
 2. 金網の表面仕様は、亜鉛メッキ3,4種(Z-GS3,4)を標準とし、亜鉛メッキカラー3,4種(C-GS3,4)、厚メッキ7種(Z-GS7)、厚メッキカラー7種(C-GS7)及び合成樹脂(ポリエチレン)被覆3,4種(E-GH3,4)を使用する場合は、補正係数を適用する。

表2.2 市場単価の規格・仕様区分(アンカー設置)

規格・仕様		単位	
岩盤用	D22mm × 長1,000mm	箇所	
	D25mm × 長1,000mm	箇所	
	D29mm × 長1,000mm	箇所	
	D32mm × 長1,000mm	箇所	
土中用	羽根付アンカー	径25mm × 長1,500mm 箇所	
	高耐久アンカー(プレート羽付)	アンカー有効長1,500mm	箇所
		アンカー有効長2,000mm	箇所
	高耐久アンカー(溝形鋼羽付)	アンカー有効長1,500mm	箇所
アンカー有効長2,000mm		箇所	

表2.3 市場単価の規格・仕様区分(支柱設置)

規格・仕様		単位
ポケット式支柱(アンカー固定式)	支柱高2.0m	箇所
	支柱高2.5m	箇所
	支柱高3.0m	箇所
	支柱高3.5m	箇所
	支柱高4.0m	箇所

- (注) 支柱設置用のアンカーは岩盤用を標準とし、土中用の場合は補正係数を適用する。

訂正前

(2) 加算率・補正係数の数値

表2.3 加算率・補正係数の数値

区 分		記 号	吹付砕工	ラス張工
加算率	施工規模	S <sub>0</sub>	(500m以上) 0%	(1,000m <sup>2</sup> 以上) 0%
		S <sub>1</sub>	(250m以上500m未満) 10%	(500m <sup>2</sup> 以上1,000m <sup>2</sup> 未満) 15%
		S <sub>2</sub>	(100m以上250m未満) 20%	(250m <sup>2</sup> 以上500m <sup>2</sup> 未満) 30%
		S <sub>3</sub>	(100m未満) 40%	(250m <sup>2</sup> 未満) 40%
補正係数	時間的制約を受ける場合	K <sub>1</sub>	1.10	1.15
	ラス張工で法面清掃を必要としない場合	K <sub>2</sub>	—	0.75

- (注) 1. 施工規模加算率 (S<sub>1</sub>)、(S<sub>2</sub>) 又は (S<sub>3</sub>) と時間的制約を受ける場合の補正係数 (K<sub>1</sub>) が重複する場合は、施工規模加算率のみを対象とする。  
 2. ラス張工で法面清掃を必要としない場合の補正係数 (K<sub>2</sub>) は、客土吹付工においてラス張工を施工する場合に適用する。補正により、法面清掃とその際発生する残土の積込・運搬費用が市場単価より除かれる。

2-4 加算額  
加算額の適用基準

表2.4 加算額の適用

規 格 ・ 仕 様		適 用 基 準	単 位
加算額	水切モルタル・コンクリート	水切モルタル・コンクリートを施工する場合、設計数量にしたがって加算する。	m <sup>3</sup>
	表面コテ仕上げをする場合	吹付表面をコテ仕上げする場合、設計数量にしたがって加算する。	m <sup>2</sup>
	間詰モルタル・コンクリート	間詰モルタル・コンクリートを施工する場合、設計数量にしたがって加算する。	m <sup>3</sup>

2-5 直接工事費の算出

直接工事費 = (設計単価 (注2) × 設計数量) + 加算額総金額 (注2)

(注1) 設計単価 = 標準の市場単価 × (2) × S<sub>0</sub> 又は S<sub>1</sub>, S<sub>2</sub> 又は S<sub>3</sub>/100) × (K<sub>1</sub> × K<sub>2</sub>)

(注2) 加算額総金額 = 加算額 × 総数量

訂正後

(2) 加算率・補正係数の数値

表2.3 加算率・補正係数の数値

区 分		記 号	吹付砕工	ラス張工
加算率	施工規模	S <sub>0</sub>	(500m以上) 0%	(1,000m <sup>2</sup> 以上) 0%
		S <sub>1</sub>	(250m以上500m未満) 10%	(500m <sup>2</sup> 以上1,000m <sup>2</sup> 未満) 15%
		S <sub>2</sub>	(100m以上250m未満) 20%	(250m <sup>2</sup> 以上500m <sup>2</sup> 未満) 30%
		S <sub>3</sub>	(100m未満) 40%	(250m <sup>2</sup> 未満) 40%
補正係数	時間的制約を受ける場合	K <sub>1</sub>	1.10	1.15
	ラス張工で法面清掃を必要としない場合	K <sub>2</sub>	—	0.75

- (注) 1. 施工規模加算率 (S<sub>1</sub>)、(S<sub>2</sub>) 又は (S<sub>3</sub>) と時間的制約を受ける場合の補正係数 (K<sub>1</sub>) が重複する場合は、施工規模加算率のみを対象とする。  
 2. ラス張工で法面清掃を必要としない場合の補正係数 (K<sub>2</sub>) は、客土吹付工においてラス張工を施工する場合に適用する。補正により、法面清掃とその際発生する残土の積込・運搬費用が市場単価より除かれる。

2-4 加算額  
加算額の適用基準

表2.4 加算額の適用

規 格 ・ 仕 様		適 用 基 準	単 位
加算額	水切モルタル・コンクリート	水切モルタル・コンクリートを施工する場合、設計数量にしたがって加算する。	m <sup>3</sup>
	表面コテ仕上げをする場合	吹付表面をコテ仕上げする場合、設計数量にしたがって加算する。	m <sup>2</sup>
	間詰モルタル・コンクリート	間詰モルタル・コンクリートを施工する場合、設計数量にしたがって加算する。	m <sup>3</sup>

2-5 直接工事費の算出

直接工事費 = (設計単価 (注1) × 設計数量) + 加算額総金額 (注2)

(注1) 設計単価 = 標準の市場単価 × (1) × S<sub>0</sub> 又は S<sub>1</sub>, S<sub>2</sub> 又は S<sub>3</sub>/100) × (K<sub>1</sub> × K<sub>2</sub>)

(注2) 加算額総金額 = 加算額 × 総数量